

みずほCustomer Desk Report 2023/05/15 号 (As of 2023/05/12)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	134.64
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	134.49	1.0913	146.81	1.2515	0.6700
SYD-NY High	135.76	1.0935	147.45	1.2540	0.6706
SYD-NY Low	134.41	1.0848	146.67	1.2445	0.6637
NY 5:00 PM	135.76	1.0849	147.29	1.2448	0.6642
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,300.62	▲ 8.89	日本2年債	▲0.0600%	▲0.0100%
NASDAQ	12,284.74	▲ 43.76	日本10年債	0.3800%	▲0.0100%
S&P	4,124.08	▲ 6.54	米国2年債	3.9904%	0.0930%
日経平均	29,388.30	261.58	米国5年債	3.4454%	0.0909%
TOPIX	2,096.39	13.30	米国10年債	3.4616%	0.0763%
シカゴ日経先物	29,590.00	445.00	独10年債	2.2655%	0.0475%
ロンドンFT	7,754.62	24.04	英10年債	3.7780%	0.0765%
DAX	15,913.82	78.91	豪10年債	3.3020%	▲0.1180%
ハンセン指数	19,627.24	▲ 116.55	USDJPY 1M Vol	9.20%	▲0.16%
上海総合	3,272.36	▲ 37.19	USDJPY 3M Vol	10.31%	▲0.23%
NY金	2,019.80	▲ 0.70	USDJPY 6M Vol	10.38%	▲0.04%
WTI	70.04	▲ 0.83	USDJPY 1M 25RR	▲1.19%	Yen Call Over
CRB指数	257.92	▲ 0.06	EURJPY 3M Vol	10.02%	▲0.15%
ドルインデックス	102.68	0.62	EURJPY 6M Vol	10.35%	▲0.01%

東京	東京時間のドル円は134.49レベルでオープン。特段の材料がない中、ドル円は米金利の上昇とともに買われる場面が見られたが、上値追いとはならずすぐに失速。午後に入り、堅調なリスク資産の推移を背景に、金利が再びじり高となったことで、ドル円も134.80レベルまで買われて海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、134.80レベルでオープン。特段の材料がない中、134円台後半で方向感なく推移し、結局134.95レベルでNYに渡った。欧州株は各指数が昨日の下落から反発したもの、ユーロドルは1.0923レベルでオープンしじり安で推移。結局1.0892レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では週末を控えた調整からかドル買いが優勢となり、じり高で推移しドル円は134.95レベルでNYオープン。朝方は上昇していた米金利がやや低下する展開にドル円も134.72まで下落するが、10時に発表された5月ミシガン大学消費者信頼感指数の5～10年先のインフレ期待が予想を上回り、2011年以来の高水準となったことからドル買いが強まり、また昨日新規失業保険申請件数で目立った増加を報告していたマサチューセッツ州が、システム上の不正による申請で正しい数字が反映されていないことを発表したことから、労働市場はやはり堅調との見方も強まり、ドルショートカバーから135.76まで上昇する。午後も高値圏での推移が続き、再び135.76を付け、そのまま今週の高値でクローズした。一方、先週と先々週と連続で1.1100を上抜けできなかったユーロドルは、海外市場で上値を重く推移し1.0892レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続くが、ミシガン大学消費者信頼感指数発表以降は再びドル買いが優勢となり、ユーロドルはじりじりと上値を切り下げ、前述のマサチューセッツ州の発表も加わり1.0849まで下落する。午後の上値の重い推移が続き、一時1.0848まで下落し、1.0849レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・松木

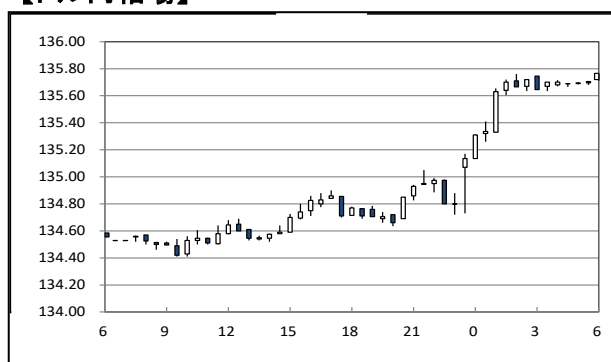
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月12日	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 0.7%/-2.0%	0.1%/-2.9%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	3月 0.7%/-1.3%	0.0%/-2.5%
	15:00	英 GDP(前期比/前年比)・速報	1Q P 0.1%/0.2%	0.1%/0.2%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	5月 57.7	63.0
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド5-10年期待インフレ率・速報	5月 3.2%	2.9%

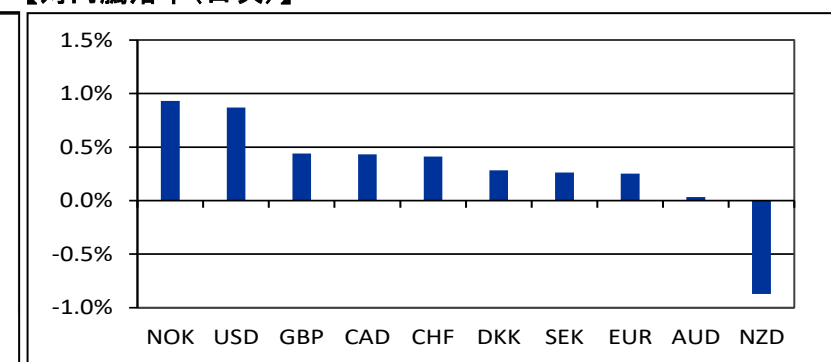
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月15日	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	3月 -2.7%	1.5%
	20:30	米 ポスティブ・アトランタ連銀総裁 講演	-	-
	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	5月 -4.0	10.8
	22:15	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	134.50-136.50	1.0800-1.0950	146.00-148.50

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は海外時間にかけ上昇した。東京時間に134.49レベルでオープンすると、堅調なリスク資産の推移を背景に134円台後半まで上昇。海外時間に入り、発表された米5月ミシガン大学消費者信頼感指数の5-10年期待インフレ率が2011年以来の高水準となった。これに加えて、先日発表された米新規失業者申請件数の結果の修正を受けた労働市場の堅調さが確認されるとドル円は135.76まで上昇。結局同レベルでクローズした。

本日のドル円は方向感ない推移を予想。

先週の米5月ミシガン大学消費者信頼感指数の5-10年期待インフレ率の上昇に米金利は上昇。一方で、進展しない米債務上限問題や米地銀問題も未だに燃っており上値重いか。本日は米5月ニューヨーク連銀製造業景気指数の発表の他、FED高官発言を数多く控えており結果に留意したい。